

<b>学校教育目標</b>	舞岡のまちとともに、未来を拓き、成長する生徒・学校をめざします。					
	知	学ぶ楽しさを通して、基礎・基本を身につけ、課題を解決する力を育てます。				
徳	規律や礼儀を重んじ、互いを認め合い、人権を尊重する生徒を育てます。					
体	よりよい生活習慣づくりに努め、健やかな心と体を育てます。					
公	地域の活動に貢献することで、社会に対応して生き抜く力を育てます。					
開	文化の違いを理解し、世界への視野を広げるため、幅広いコミュニケーションの力を育てます。					
<b>学校概要</b>	創立 59 周年	学校長 平林 善光	副校長 竹内 英憲	2 学期制	一般学級: 17	個別支援学級: 3
	児童生徒数: 617 人		主な関係校: 東戸塚小学校、柏尾小学校、舞岡小学校			

教育課程全体で育成を目指す資質・能力	中ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける「9年間で育てる子ども像」と具体的な取組
主体的に学ぶ力と課題解決能力  多様な社会の中で共に生きることに必要なコミュニケーション能力	舞岡中 東戸塚小 柏尾小 舞岡小	主体的な学びを通して 地域を愛し、命、心、夢を大切に成長することも  ・アクティブラーニングを積極的に展開し、小中が連携して主体的な学びを推進する。  ・思いやりの心を育てる学びを、道徳授業と小中の合同授業研修と連携して推進する。

<b>中期取組目標</b>	<p>「チーム舞岡」として全教職員が協働して活力と魅力にあふれた学校づくりをめざします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の基礎基本の確実な定着と、思考力・判断力・表現力を伸ばすために言語活動の授業を推進しています。</li> <li>・授業や学校行事、自治的活動を通して、生徒の自己肯定感を育て、思いやりの心や人権感覚を育てています。</li> <li>・健康や体力に関心をもち、体力向上一人一実践の推進により、生活の中で健康・体力づくりに取り組んでいます。</li> <li>・小中一貫教育を推進し、家庭・地域と協力して社会の要請や信頼に応えた学校づくりを進めています。</li> </ul>
---------------	--

重点取組分野	具体的取組
<b>確かな学力</b>	9年間の連続した学びの中で、基礎的な知識及び技能の習得を基本に、主体的に学ぶとする児童生徒を育てるために、授業研究を小中合同で行います。各教科で言語活動を取り入れ、授業を互いに参観し、情報を交換していきます。一人ひとりの生徒の学ぶ意欲をいかに高めるかを課題として主体的な深い学びの方法を研究していきます。
担当 教育課程委員会	
<b>豊かな心</b>	人権意識の育成のために道徳の授業を充実させ、各教科、領域、行事でも関連して指導します。また、人権講演会や人権標語コンクールを実施して、豊かな心の成長につとめます。子どもの実態にそくした教材を吟味し活用していきます。全学級の道徳授業公開を年1回実施します。
担当 人権・道徳・福祉委員会	
<b>健やかな体</b>	新体力テストの結果を生徒各自が考察し「一人一実践体力向上プログラム」を作成し、自らの生活の中で実践していく態度を育てます。また、保健体育の授業開始時の準備運動において、体づくりのトレーニングに全員が取り組み、体力の向上を図ります。体育大会に向けた昼休みの大縄や、リレーの練習を通して、集団行動や運動技能を身に付け、体力の向上を図ります。
担当 保健体育科・体育大会実行委員会	
<b>生徒指導</b>	生徒との関わりを大切にし、生徒理解に努めます。特に教育相談については、全生徒の抱える状況を把握します。また各家庭との連絡を密に行い、協力関係作りに努めます。職員間での情報共有を図り、全職員で全生徒を見守ります。さらに、PTA活動や学業地協働事業等を通して、生徒の健全育成のために保護者、地域との組織的な連携を図ります。
担当 生徒指導部	
<b>キャリア教育</b>	自己のキャリアプランの立案にむけ、必要な情報を取捨選択し、整理して活かしていく事前学習を計画します。特に2年生の職場体験では、働く現場を想定したマナーの習得や体験先で求められる活動のロールプレイを通してキャリアへの知識を深め、勤労観や職業観を培います。
担当 総合的な学習の時間	
<b>地域連携</b>	学校行事をサポートしたり、校内環境を整えたりする保護者のワンデーサポーター活動を活性化させます。地域連携においては、鯉のぼりフェスタ、スポーツ交流会、もちつき大会などに生徒が自主的に参加できるように工夫し、生徒、職員との地域との交流を深めます。また、学校HPや学校便りによって、保護者や地域に積極的に情報の発信を行います。
担当 PTA担当・生徒指導選任	
担当	
担当	
<b>いじめへの対応</b>	誰もが安心して参加でき、自尊感情を高める授業づくり・集団づくりのためにY-Pアセスメントを活用します。また、教育相談やアンケートで、生徒がSOSを発信しやすい仕組みや環境づくりと維持に努めます。いじめと思われる事態が発生した場合には、組織的な情報共有と対応によって迅速に問題解決ができるようにします。
担当 いじめ防止対策委員会	
<b>人材育成・組織運営(働き方改革)</b>	①メンターチームを組織し、リーダーを中心に年間計画を作成・研修テーマに沿って自主的な研修活動を推進するとともに、ステージ3の教職員を助言者や講師に招き経験に基づく実践的な研修を進める。 ②学校閉庁日、留守番電話、毎月の定時退勤日を設定することで、働き方改革を計画的に進める。
担当 管理職	